

3月12日(水) 講演会のご案内 国際交流基金

**メッタ開発財団創始者・前所長 ラーパイ・センロー講演会
「ミャンマーの未来を拓くーすべての人々に平和と恩恵を」**

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、来る3月12日、ミャンマー・メッタ開発財団創始者・前所長のラーパイ・センロー氏による講演会「ミャンマーの未来を拓くーすべての人々に平和と恩恵を」を開催します。

軍政から「民政」へと舵を切り、間もなく3年を迎えるミャンマー。そのゆくえを、世界は高い関心を持って見守っています。本講演では、カチン族でキリスト教徒、そして女性という社会的立場に身をおきながら、長年にわたって軍政、反政府勢力双方との協働を模索し、武力紛争や自然災害によって傷ついたコミュニティの再生に取り組んできたラーパイ・センロー氏を日本にお招きして、その貴重な経験についてお話を伺います。厳しい状況下において彼女の活動を支えた原動力は何であったのか、また、現在の政治・社会的変化にみる希望と課題についても語っていただきます。

報道関係者の皆様におかれましては、お席をご用意しておりますので、ご取材のご検討のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

<概要>

- 【日時】： 2014年3月12日(水) 15時～17時(受付: 14時30分～)
- 【会場】： 国際交流基金2階 JFICホール「さくら」(東京都新宿区四谷4-4-1)
- 【講師】： ラーパイ・センロー氏 (メッタ開発財団創始者・前所長)
Lahpai Seng Raw (Founder and Former Director, the Metta Development Foundation)
- 【モデレーター】： 根本 敬氏 (上智大学 教授)
- 【申し込み方法】： 別紙の「取材申込書」をFAXでご送付、もしくはpress@jpf.go.jp へご返信ください
- 【用語】： 英語/日本語(同時通訳付き)
- 【主催】： 独立行政法人 国際交流基金

●ラーパイ・センロー氏 プロフィール

ミャンマーで最大の市民団体であるメッタ開発財団(Metta Development Foundation)の創始者、前所長。カチン族出身。2011年9月にメッタ開発財団を若い世代に道を譲り、現在は、紛争の原因や和平後退の要因に関する啓蒙活動に取り組んでいる。シャロム財団(ローカル NGO)、ミャンマーのスイスエイド理事も兼任。長年にわたり政府・反政府勢力の双方と手を携え、紛争や自然災害で傷を負ったコミュニティの再生とエンパワメント、特にカチン州の平和構築に取り組んできた業績を評価され、2013年の夏に、アジアのノーベル賞と誉れ高いマグサイサイ賞を受賞。



詳細： <http://www.jpf.go.jp/j/intel/new/1401/01-02.html>

●取材に関するお問い合わせ： 情報センター(担当: 麦谷、川久保)

Tel: 03-5369-6089 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp

【国際交流基金 ラーパイ・センロー講演会 参加申込書】
「ミャンマーの未来を拓くーすべての人々に平和と恩恵を」

FAX 送信先：03-5369-6044

日 時： 2014年3月12日(水) 15時～17時 (受付:14時30分～)
 会 場： 国際交流基金2階 JFIC ホール「さくら」
 (東京都新宿区四谷4-4-1)
 アクセス： 東京メトロ 丸ノ内線 四谷三丁目駅 1番出口 徒歩3分

ご多用中の折、誠にお手数ですが、会場準備の都合上、**3月11日(火)15時**までに必要事項
 ご記入の上、FAX または Email(press@jpf.go.jp)にてお知らせください。

ご出欠	<input type="checkbox"/> ご出席	<input type="checkbox"/> ご欠席
撮影	希望する <input type="checkbox"/> VTR	<input type="checkbox"/> スチール
貴社名/ご所属		
ご芳名		
TEL/FAX		
MAIL		
通信欄		

お問い合わせ：国際交流基金 広報：麦谷・川久保
 電話：03-5369-6089